

活動レポート

地方委員会

文責：北海道本部事務局 長井智典

平成 30 年度第 1 回地方委員会を開催

はじめに

地方委員会は、北海道のブロック別技術士委員会（道央・道南・道東・道北・オホーツク）における研修会・講演会等、事業の企画、立案、実施について、各ブロック同士及び北海道本部と情報の交換・共有を目的としています。今回、平成 30 年度の第 1 回地方委員会を去る 7 月 4 日（水）の午後、年次大会が開催される前に開催しましたので報告します。

1. 地方委員会議題

今回の地方委員会では、次の議題について意見交換が行われました。

- (1) 統括本部理事会資料
- (2) 平成 30 年度の主な行事スケジュール
- (3) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

出席者は以下のとおりです。

■地方委員会 高桑道北技術士委員会代表（以下、技術士委員会省略）、布村道南代表、紅葉道東代表、橘オホーツク代表

■北海道本部 森本部長、池田副本部長

■事務局 羽二生事務局長、長井・飯野事務局次長

(1) 統括本部理事会資料

平成 30 年度第 1 回理事会における審議事項、報告事項について説明があり、特に以下の二点について詳しく紹介されました。

①技術士制度検討委員会検討状況：現在のところ、対象は技術士登録者全員とし、5 年毎の更新と講習会受講（CPD 認定会員の免除検討中）、年間 CPD20 時間程度で議論を深めている。

②講演会等のウェブ配信システムの確認状況：Skype for business による配信試験状況は概ね良好。配信は県支部単位でも可能であり、北海道においては地方委員会も可能と考える。現在、統括本部

において配信ルールを検討中。

(2) 平成 30 年度の主な行事スケジュール

平成 30 年度の北海道本部の主な行事スケジュールについて報告がありました。事業委員会との共催である技術研修会（宿泊コース）は、今年度、事業委員会単独での開催となり、次年度に道南技術士委員会が共催することとなりました。

(3) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

各地方技術士委員会からの報告・意見がありました。主な内容は以下のとおりです。

- ・技術講演会の案内・参加費等、新規合格者の北見市長表敬訪問、地方自治体等への委員派遣、今後の予定。（オホーツク）
- ・防災支援における北海道防災教育アドバイザー登録と CPD との関係。（道東）
- ・道北技術士委員会の人材確保。（道北）
- ・CPD 取得に向けた取り組み。（道南）

おわりに

これまで地方委員会を通じ、北海道本部と各地方技術士委員会との連携を進めてきましたが、今回新たに、防災支援について連携強化を図ることとなりました。これは、今後懸念される道内での大規模災害発生に対し、北海道本部の取り組みのあり方を「北海道本部防災支援検討 WG」にて検討した結果、防災支援に向けた平素からの取り組みを全道域で進めるため「北海道本部防災支援連絡会議（議長：防災委員長、副議長：地方委員長）」を設置し活動するものです。防災に限らず、技術士会内外との関係強化、知名度向上、人材育成、自己研鑽など課題はありますが、地方相互並びに北海道本部との連携を深め活動していきたいと思えます。